

2026年3月19日 第3662回

出席報告	● 現在会員	140名
	● 出席者	42名
	● 欠席者	82名
	● 出席免除者欠席	16名
	● 今回例会出席率	33.9%

例会修正出席率	2月19日	
	● メークアップ	26名
	● 欠席者	26名
	● 修正出席率	80.5%

●メークアップ 平野洋一、清川卓二、浅井正勝、中広久、淡島智子、石丸敦士、増田喜一郎、村中洋祐、長谷美左子、谷崎由美子、寺本光宏、渡邊義信、山岸恒一、高木義秀 (3/20 2026-27年度 会長エレクトラニングセミナー)、村中洋祐、寺本光宏、中田善弘、増田喜一郎、松田将裕、瀬越智和、柳町剛弘、長谷美左子、石川浩基、高村昌裕、林洋三、野村直之、城戸利枝、南宏季、浅井正勝、野路純平(3/21 2025-26年度 ローター一奉仕フォーラム) 各君

例会報告

米山奨学金・修了証授与



2025 学年 米山奨学生 エルデネバヤル マイダルさん

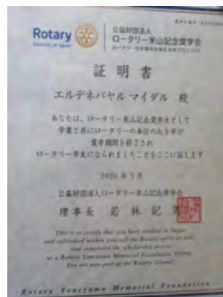
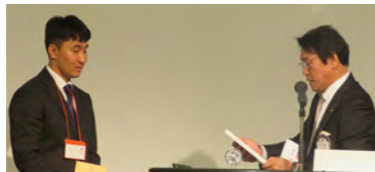
皆さんこんばんは。本当に2年間大変お世話になり、

ありがとうございました。

私は米山奨学生になって色々学ばせていただきましたが、その中で奨学金の価値や大切さを理解することができました。将来は奨学金を寄付するような人間を目指していきたいと思っております。

また皆さんから学んだことは、自分の目標のために日々努力し続け、新しいことにチャレンジしながら社会に貢献できている、そういう姿にとっても憧れまして、将来、自分はモンゴルと日本という国の架け橋になるような人材になりたいと思っております。

本日は最後の例会ですが、これからも福井ロータリークラブの例会には出席したいと考えておりますので、引き続きよろしくお願いたします。



感謝状 授与

エルデネバヤル マイダルさんのカウンセラーと務めていただきました、畑下徳洋会員に江守会長より感謝状の授与がされました。



退会挨拶



庵 貴敏 会員

みなさん、こんばんは、東京海上日動の庵です。

人事異動で福井を離れることになり、本日が最後の例会出席となりますので、一言ご挨拶をさせていただきたいと思ます。

2024年4月に、渡邊 義信会員、浮田 慎太郎会員のご紹介で、伝統と格式ある、福井ロータリークラブに入会させていただき、皆さんのご指導をいただきながら、2年間、活動をさせていただきました。

人事異動の内示を受けたとき、最初に思い浮かんだのは、福井を離れることへの寂しさでした。ちなみに、次に思い浮かんだことは、東京の家に自分の居場所があるかということとして、その次が、印田ゴルフ練習場に残っている4,000球の練習球をどうしようかということでした。自分でも驚きだったのですが、福井での生活が、自分の一部になっていたということかと思ます。

自分の中での福井は、ロータリークラブでの活動なくして語れないものでして、特にこの1年は、親睦活動委員会の副委員長として、淡島委員長のもと、委員の皆さまとともに、様々な活動をさせていただき、多くの思い出が残っております。

異動先は、東京海上ホールディングスの国内事業企画部経営管理グループというところで、内部統制の強化やら、危機管理やら、たくさんの業務をこなさないとイケないらしく、ますます福井を離れたくないという思いが強まっています。が、置かれた場所で咲くのが、サラリーマンとしての宿命でして、枯れないように頑張りたいと思ます。

後任は4月16日に入会させていただくべく、申請をさせていただいておりますので、是非引き続きのお付き合いを賜れますと幸いです。

最後になりましたが、江守会長年度、平野地区ガバナー、高木会長年度の成功、そして、福井ロータリークラブの持続的な発展と会員の皆さまのご健勝を心よりお祈り申し上げます。

2年間本当にお世話になりました。ありがとうございました。



委員会報告

社会奉仕委員会 高木 秀樹 委員



創立75周年記念事業で「みらい育成プロジェクト」が発足しましたが、約1年の活動を終えて、3月27日(金)15時よりユアーズホテル3階天山の間にて成果

報告会を開催いたします。

参加対象は地域企業関係者となっておりますが、ロータリークラブに関わりなく知り合いの方でも結構ですので、お誘い合わせの上、是非高校生たちの成果報告を聞いて頂きたいと思ます。

まだ事業が途中のチームもありますが、完成しているチームは販売もします。是非皆様のご協力もいただくと来年の活動にも弾みがつくと思ますし、また次年度も継続していきたいと思ますので、この事業内容を見ていただき、よりよい事業に繋がっていくよう、よろしくお願いたします。

福井ローターアクトクラブと合同例会

福井 RAC 会長挨拶

2025-26 年度 会長
西尾 峻平



乾杯挨拶

平野 洋一 ガバナーエレクト



福井 RAC 活動報告



西尾 峻平 会長

2025-26 年度 クラブテーマ「CREAT THE FUTURE」
福井ローターアクトクラブは、3つのキーワードを軸に日々活動しております。

福井の若人が職業人としての能力を高めるための場として、奉仕活動の企画やクラブの運営を通じて、リーダーシップスキルや創造力を磨き、日々職業能力・専門能力を開発しています。

「奉仕と親睦と通じて可能性を広げたい」「チームで社会に貢献する経験を積みたい」そんな若者が集う団体です。

例会は月2回実施。(第1・第3 水曜日 19:30～21:00)

活動内容は、奉仕活動の準備・企画、アクターや外部講師による卓話例会、は企業訪問による専門能力開発など、多岐に渡ります。会員数は、11名(年頭会員 7名 + 新入会員 4名)

福井ローターアクトクラブの、3つのキーワード。



【アクトの日：活動報告】

実施日 2026年3月15日(日) 10:30～15:00

ショッピングシティ ベル 2F 貸テナントにて、～わくわく Work ～ (子ども向け職業体験会)

体験を通じて、働くことの意義・楽しさを知ってもらい、将来なりたい職業選択肢を増やしてもらおう。

福井・福井東・鯖江の3つのローターアクトクラブが、それぞれ所属する会員の職業に関するお仕事体験ブースを出展する事業を企画しました。

福井ローターアクトクラブからは「繊維生地ラボ」と「おでかけプランナー」以上、二つのブースを開き、繊維生地ラボは、福井経編興業に所属の田中会員より、おでかけプランナーは、北陸旅行に所属の堀本会員より、着想を得て、形に仕上げました。

「繊維生地ラボ」は、繊維の切れ端(端材)を使って、子どもたちが繊維のことを学びながら、楽しくミサンガ作りをするという体験会を実施。集中力や忍耐力を養いながら、福井の地場産品である繊維生地に触れ、多彩な端材を組み合わせて、自分だけのデザインを生み出すミサンガ作りは、ただの工作ではなく「思いを込めて作る」「誰かと一緒に作ること」の素晴らしさを改めて教えてくれる素敵な体験となりました。



「おでかけプランナー」は、①「子ども自身が福井県内を巡る旅のしおりを作る体験」と、②「AIを活用した旅行プランの組み立て体験」の2つを実施。

旅のしおり作成では「誰と」「どこに行つて」「何をしたい」「何を食いたい」という初歩的な想いを形にしなが、福井県内の観光地や食べ物を選択肢に組み込み、旅行プランを創り上げる内容。

AIを活用した旅行プランの組み立てアプリ(安部会員作成)クイズ形式でお客様にピッタリの旅行プランを組み立てる内容。

おでかけプランナーは、これから春休み-GWと子どもたちが連休を迎える中で、風土豊かな福井の観光資源に触れて、もっと福井のことを好きになってもらいたい、そして、自分で色んなことを考えることの楽しさワクワク感を知ってもらいたいという想いで実施。



アクトの日を終え、まとめとして、

総来場者数「150名超(うち子ども:81名)」

- ・想定50名を大幅に上回り、終始人が途切れず、大盛況でした。
- ・子ども職業体験のポテンシャルの高さを感じた。
- ・子どもたちのエネルギーに圧倒されました。
- ・奉仕活動の規模拡大のためには会員増強必須!
- ・会員の数だけ「学び」や「発見」がある。

